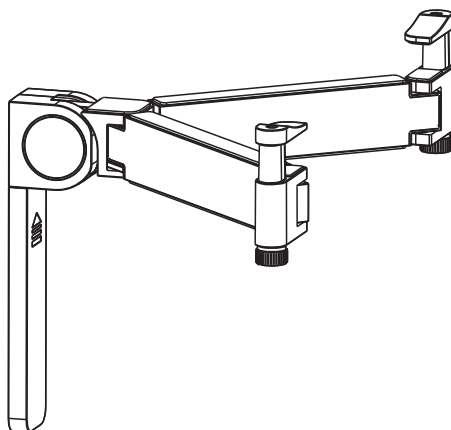


壁掛けプレイヤー（ゲーム機）用シェルフラック
TV セッターシェルフ

OP111 ジュネス用

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

当商品は、DIY（日曜大工）が得意な方でしたら、慎重に作業すれば設置可能です。
しかし、組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいようお願い申し上げます。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・プレイヤーやゲーム機の壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。
- ・設置中に少しでも不安を感じた場合は、作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

●設置前にお手元のプレイヤーやゲーム機のサイズが合うか、ご確認ください。

対応プレイヤー（ゲーム機）サイズ		最大耐荷重
	組み立て前に必ず ご確認ください。	8kg
	■幅：430mm 程度まで [最大 450mm] ■奥行：250mm 程度まで ■厚み：24 ～ 65mm	

設置にあたって：必ずお読みください



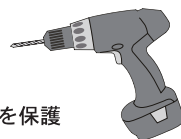
- 必ず専用つっぱりポールにしっかりと設置してください。無理な設置はテレビの落下、大怪我に繋がります。
- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いように注意ください。火災などの原因になります。
- 設置の際は、テレビや周辺機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、ＡＶ機器の設置に不適格だと思われる場所



●最初にポールを設置します。ポールの設置については、ポールの説明書を熟読ください。



設置にあると便利な道具

- 1) ドライバー
ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。
- 2) ドリルドライバー
電動ドライバーです。無くても十分設置出来ますが、あれば非常に便利です。
- 4) 柔らかい布
設置の過程で、床などにＡＶ機器を置く事になります。下に敷いてテレビを保護します。
- 5) 軍手
手を保護します。ＡＶ機器を持つ時は滑らないように素手が良いかもしれません。



さあ、設置・・・の前に

- 設置前にお手元のプレイヤーやゲーム機のサイズが合うか、ご確認ください。

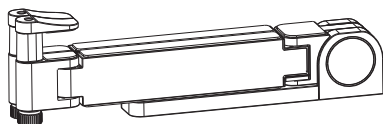
対応プレイヤー（ゲーム機）サイズ		最大耐荷重
 組み立て前に必ずご確認ください。	■幅：430mm 程度まで [最大 450mm]	8kg 
	■奥行：250mm 程度まで ■厚み：24～65mm	

付属部品リスト一覧

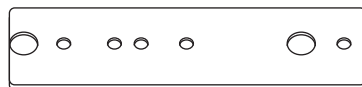
以下の部品が揃っているかをご確認ください。足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡下さい。

A

金具本体 - 1 台



B



補助プレート - 1 枚

●ネジパッケージ



皿ネジ - 2 本

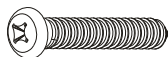


コマ - 2 個



ポール打ち用
ボルト - 2 本

【これらの部品は使用しません】



壁用ラグボルト
6.3 × 50mm - 2 本

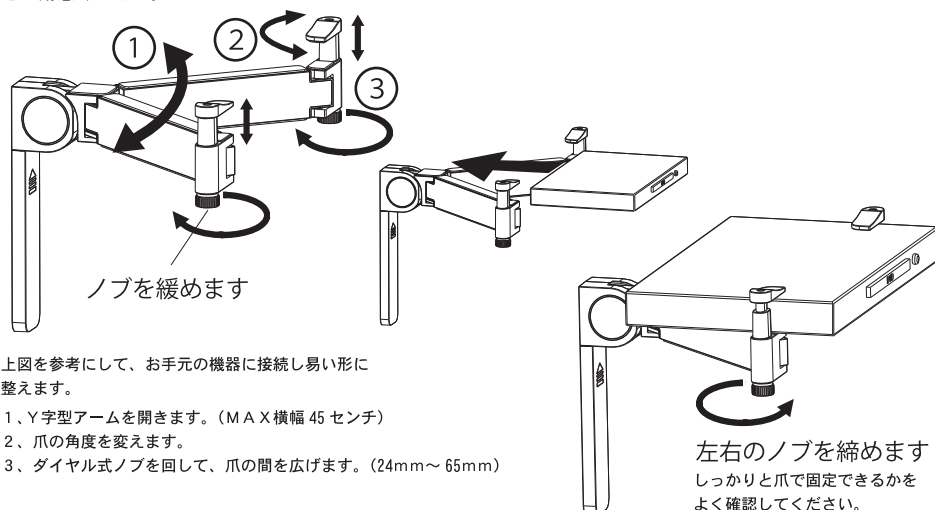


壁用ワッシャー
2 本

ステップ 1

プレイヤーやゲーム機との設置確認

お手元のプレイヤーやゲーム機が実際に設置できるかの事前確認を行います。設置が出来るプレイヤーやゲーム機をご用意ください。



ステップ 3

ボールへの補助プレートの取り付け

ボール設置はボールの説明書を読んで確実にってからステップ3に入ります。



ご注意

テレビ設置の最重要ステップです。取り付けは慎重・確実に作業するようにしてください。設置後に落脱等が無いように十分注意してプレートを取り付けてください。

1

補助プレート [D] の2箇所の皿ネジを通し、コマを仮止めします。

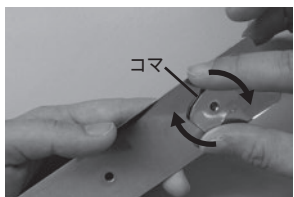


皿ネジを溝にはめ込みます。この時、溝以外に皿ネジを入れると、ネジが届かず設置できませんのでご注意ください。



ご注意

この作業に入る前に、つっぱりボール設置を終えておいてください。ボール設置方法は、ボールに付属している説明書を熟読ください。

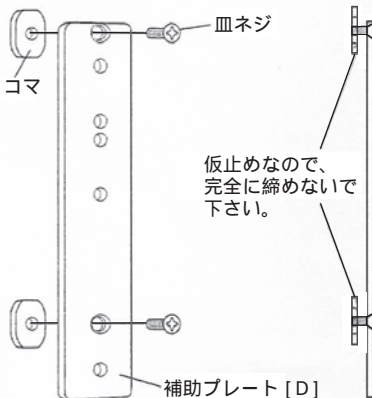


完全には締めず、少し隙間がある状態にしてください。

皿ネジを指で押さえて、裏からコマのネジ穴を合わせます。

2～3回ほどコマを回して仮留めしてください。

ネジは完全に締めないでください。



仮止めなので、完全に締めないで下さい。

2

補助プレート [D] をボール (大) に取り付けましょう。

下図を参考に、ボールのジョイントキャップ部より、ボール (大) の溝にコマが見える方を上にして上下のコマを通します。



ご注意

プレートの上下の向きを間違えない様にしましょう。

コマ 上

ボール (大)

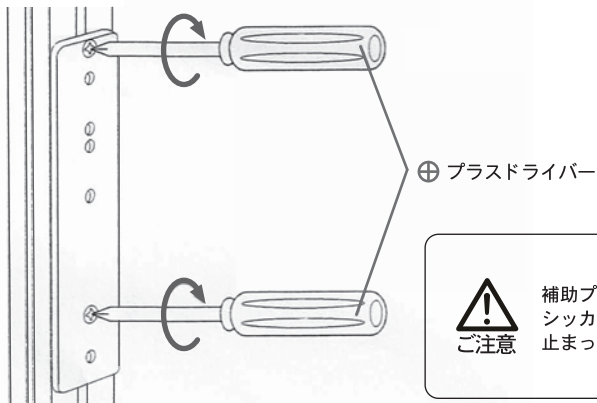
ジョイントキャップ

コマを縦向きにして、ボール (大) の溝に滑り込ませます。

ボール (小)

3

ドライバーで、補助プレート [D] をポール（大）にネジ止めします。キッチリと固定して下さい。



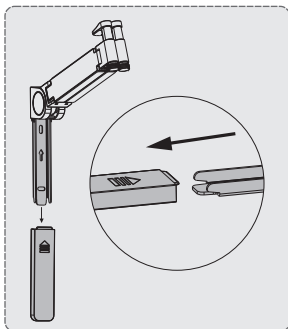
ご注意

補助プレートの固定が緩いと危険です。
しっかりと止まっている事を確認してください。

ステップ 3

本体のポールへの取り付け

下の図を参考にカバーを外します。



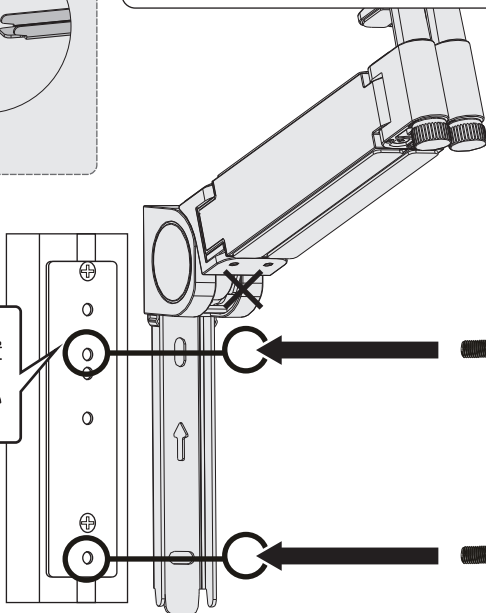
ポールに固定した補助プレートに、本体を取り付けます。



ご注意

下図を参考にして、使用するネジ穴、ネジを間違えないようにしてドライバーで固定します。取り付けはネジがキッチリと締まっている事を良く確認してください。

使うネジ穴の位置に注意して合わせてください



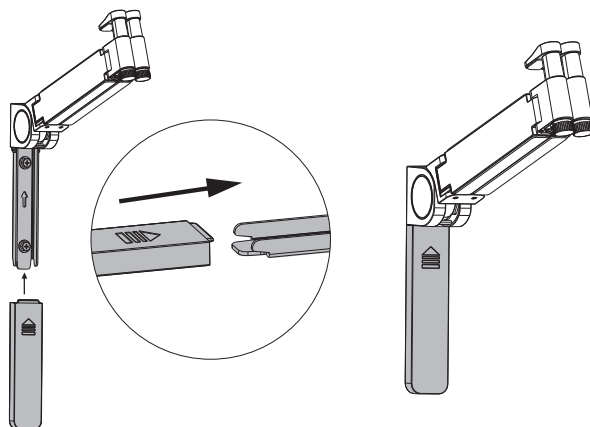
ポール打ち用
ボルト - 1 本

ポール打ち用
ボルト - 1 本

ステップ4

カバーを元に戻します

●ステップ2で外したカバーを上図のように取り付けます。



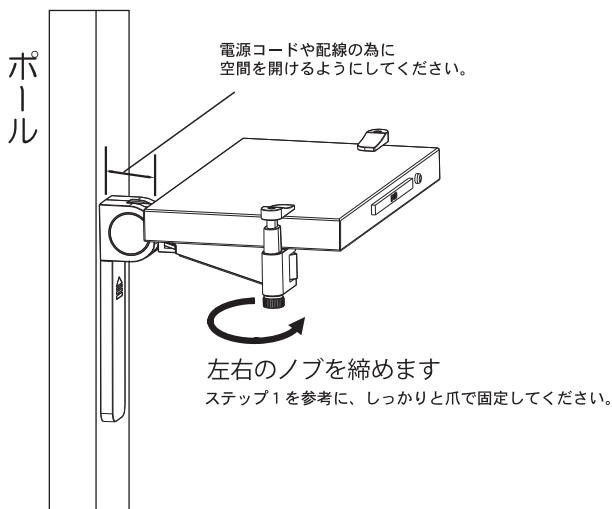
ご注意

設置は自己責任です。ポールはキッチリ天井と床にテンションが掛かっていますか？
少しでも不安がある場合は、設置を中止してください。

ステップ5

プレイヤーやゲーム機取り付け

●ステップ1を参考にして、プレイヤーやゲーム機を取り付けます。落下の無いようにしっかりと固定して下さい。



ご注意

最重要ポイント

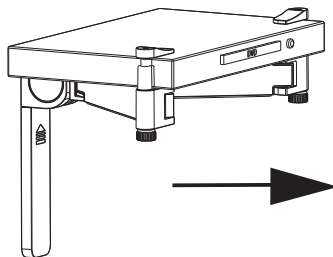
左右のノブをキッチリ締めてロックするまでは、落下事故が無いように十分に注意してください。

ステップ 6

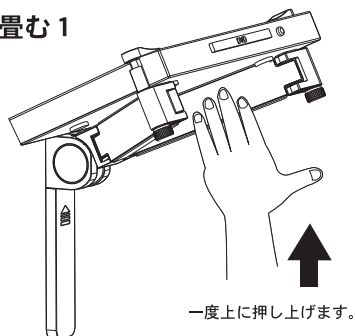
設置機器の折り畳みについて

●プレーヤーやゲーム機は使用しない時に折りたたんでおく事が可能です。下記を参考にしてください。

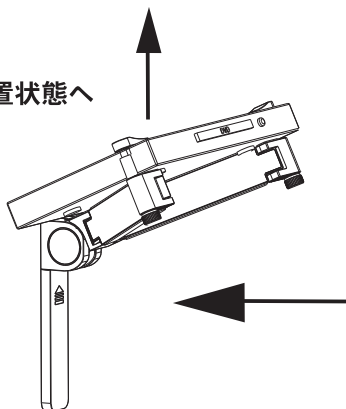
① 設置状態



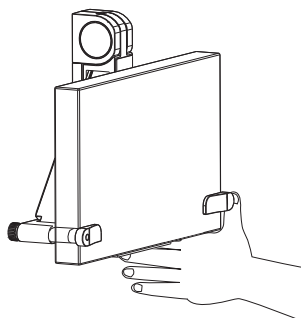
② 畳む 1



④ 設置状態へ



③ 畳んだ状態



ゆっくりと押し上げます。壁に対して垂直以上に押し上げます。
図の角度まで上げると、「軽い抵抗」を手に感じます。
そこで手を放すと、設置状態になります。

手で支えながら、ゆっくりと降ろします。
※手を放してしまうと、強く壁に当たり、機器の故障の原因になる場合があります。



ご注意

プレーヤーやゲーム機を昇降させる時は、キチンと手で支えてゆっくりと行ってください。
乱暴に行くと、壁に機器がぶつかって、故障の原因になります。